

応援はだれにでもできます

ベルマークの寄贈

ベルマーク運動は、学校単位や公民館などの施設・団体単位で参加する仕組みですが、個人やグループ、会社などでマークを集めて、地域の学校などを応援することはだれでもできます。

児童・生徒数の減少でマーク集めに苦労している学校もたくさんあります。とくにへき地の小規模校や特別支援学校（養護学校、盲学校、聾学校）では、なかなか集まりません。わずかなマークでも大歓迎でしょう。スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどに回収箱を置いて協力を求めている学校もあります。

自分の母校や孫たちの通う学校、ハンディに負けずに頑張っている子ら、災害で被災した学校など、応援先を決めて集めて届けるのも1つの方法です。

特定の送り先がないときは、ある程度貯まってから直接「寄贈マーク」として、ベルマーク財団に送ってください。東日本大震災では、被災した学校を応援しようとたくさんの「寄贈マーク」が送られてきました。その際、可能でしたらベルマーク番号別に仕分けして送っていただくと助かります。

参加学校に寄贈した場合は、その学校の預金になり、備品購入の助けとなります。財団に寄贈されたマークは、ベルマーク運動に参加しているへき地の学校や特別支援学校、災害被災校などに贈られます。

